

議会だより

おかがき

令和3年12月定例会 No.133

令和4年1月25日発行



2～3ページ 令和3年第4回定例会概要
5～7ページ 町政を問う
10ページ ちいきのちから やまびこの会

安全のまちづくりに向けて

～ 一般会計補正予算総額 6 億 970 万円を追加 ～

▶ コロナ関連の補正予算

子育て世帯への臨時特別給付金(10万円) 5億3460万円

18歳以下の子どもに現金10万円を一括給付します。※所得制限あり

Q&A

12/13 上程 5万円給付の審議内容(議案第60号)

Q クーポン券の場合、手間や経費がかかるため、残りの5万円は現金給付が良いのではないかと。

A 現金給付もしくは町の商品券と考えている。

12/14 (国が一括給付を容認)

12/15 上程 10万円一括給付の審議内容(議案第61号)

Q 10万円一括給付を決断した町長の思いは何か。

A 国から10万円一括給付でも良いという方針が示されたため、該当する方々には年末までに10万円を一括で給付したいという思いから決断した。



子ども達の成長を願って

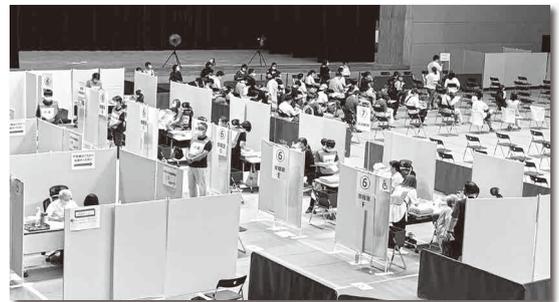
ワクチン接種事業費 4050万円

3回目のワクチン接種に向けての費用です。

Q&A

Q 3回目の初期費用が縮小しているのはなぜか。

A 今までの接種で会場の備品等は購入している。これを活用するため。



▶ 国民健康保険条例、国民健康保険税条例改正

出産育児一時金を引き上げます 40万4000円→40万8000円

1月1日から産科医の掛金が1分娩あたり1.6万円から1.2万円と4000円引き下げられるため、出産育児一時金が4000円引き上げられます。

Q&A

Q 一時金を受け取るには、住民は何か手続きをするのか。

A 出産後、医療機関が町に請求して町が医療機関に支払う。そのため、住民は手続き不要である。



未就学児の均等割額が 2分の1減額されます

均等割額は国保加入者1人あたりにかかる金額です。4月1日から実施されます。

Q&A

Q 該当する未就学児の人数でどのくらい減額になるのか。

A 令和3年11月30日現在、該当する人数は126人で、減額は約121万8800円になる。

新型コロナウイルス対策、



▶ コロナ以外の主な補正予算

定住促進奨励金 710 万円



中古住宅を購入または購入後、解体して新築をした場合に奨励金を支払います。※その他要件あり（詳細は都市建設課へ）

Q&A

- Q** 増額させる理由は何か。
- A** 中古住宅の解体新築にかかる奨励金が、当初見込みを上回る申し込みがあるため。
- Q** 高陽団地等で一定の成果がある。将来を踏まえてどう考えているか。
- A** この奨励金は令和2年度から4年度までのため、5年度以降は、これまでの成果を踏まえて制度の検討を行う。

交通安全施設工事 1500 万円



町内のガードパイプが腐食し、寄りかかった高齢者が転落する事故があったため、腐食したガードパイプを点検して修復します。

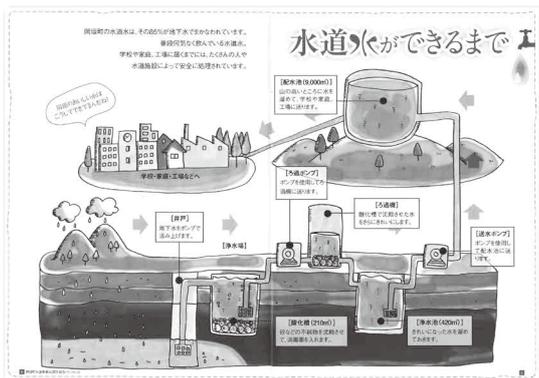
Q&A

- Q** 交通安全施設工事の増額の理由は？
- A** 歩道の転落防止柵が老朽化し、事故が発生したことにより、緊急点検と修繕工事を行うため。
- Q** 財源が一般財源となっているが補助金等の活用はできないのか。
- A** 緊急を要すると判断し、一般財源としている。

▶ 水道会計補正予算

受水費 670 万円

三里松原内にある吉木水源、糠塚水源の地下水揚水ポンプに不具合が生じたことにより取水量が落ちたため、北九州市からの受水量を増やさざるを得ません。



Q&A

- Q** 今までの対応として、北九州市からの受水にあたっては約 15%と認識しているが、これは市との契約に明記してあるのか。
- A** 市との協定は平成 26 年。協定上は「1 日 1300 トンの受水に努める」となっており、義務ではない。これが約 15%にあたる。
- Q** ここ 3 年程度の実績はどうなっているか。
- A** おおむね 14% 程度である。令和 2 年度については、コロナ禍で在宅需要の増加に伴い受水も増加した。



令和3年度 一般会計補正予算（第7号）

反対

補助金適正化への予算補正を

おおた きよと
太田 清人 議員

子育て世帯への臨時特別給付金の意義や交付の仕方等に違和感があるものの、一括給付されることで、給付を受ける多くの方々への期待に応えることはもちろん、振込手数料等余分な経費、また職員の業務負荷の軽減が図れるため、この補正内容は妥当と考える。

一方、従前より国際交流協会への補助金の予算措置の適正化を求めているが、適正な補助金額はいまだ示されていない。対応のスピードが遅すぎ、他受給団体との公平性を欠いていることも問題である。

補正第5号、6号同様、令和3年度における予算の適正化を求め、「予算補正額」に反対する。

賛成

町の決断を評価

ひらやま まさのり
平山 正法 議員

補正第6号は、所得制限があるものの子育て世帯への臨時特別給付金として、18歳以下の子どもに10万円のうち、先に現金5万円が給付されるという内容である。

この補正第7号は、18歳以下の子どもに残りの現金5万円が給付されるという内容である。残り5万円を給付するということで、10万円の一括現金給付ということになる。

12月13日の連合審査会で、町長は残りの5万円は現金か商品券のどちらかを考えているということであった。この数日の間に現金を選択したこと、あわせて10万円を一括給付にしたという町の決断を評価して賛成する。

議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			川地 啓輔	神崎 宣昭	平山 正法	安里 雅恵	太田 大輔	木原 貴子	横山 広海	市津 良壽	曾宮 輝男	広渡 清人	太田 清人	三浦 進
岡垣町国民健康保険条例の一部を改正する条例	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町一般会計補正予算（第5号）	12/15	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
令和3年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町水道事業会計補正予算（第2号）	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町下水道事業会計補正予算（第2号）	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町一般会計補正予算（第6号）	12/15	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
令和3年度 岡垣町一般会計補正予算（第7号）	12/15	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
専決処分の報告について －岡垣東中学校トイレ改修工事請負契約の変更について－	12/3	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和解及び損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	12/3	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和解及び損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	12/3	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和解及び損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	12/3	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は地方自治法の規定により議決には加わりません。

町政を問う

一般質問は町民を代表し、
町長・教育長などに
町の方針や施策を問います。



ページ	議員氏名	内 容
5	太田 清人	1. コミュニティ（地域共同体）存続の具体策について（その1）
6	平山 正法	1. 気候変動対策について 2. Wi-Fi環境の整備について
6	木原 大輔	1. 子育て世代の定住につながる「子どもの遊び場」の充実について 2. スポーツと観光の連携について
7	川地 啓輔	1. 充実した行政サービスについて
7	安里 雅恵	1. 総合案内について 2. 町自慢のおいしい水を維持するために ◇3. 主権者教育について

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



おおた きよと 議員
太田 清人 議員

町長

今後も地域と連携、協力し取り組む

議員

コミュニティ維持は喫緊の課題

太田 人口減少・超高齢化・少子化に加え、社会構造や住民意識の変化により、自治区および校区コミュニティは担い手が極端に減少しており、存続の危機を迎えその対策は喫緊の課題です。

町はこの危機的な現状に対し、どんな具体的対応を行っていきますか。

町長 第6次総合計画においては、計画推進の基盤として、地域のコミュニティ活動及びボランティア活動等を促進することとしています。

今後は、町からの業務が自治区や校区コミュニティの過大な負担とならないように適宜見直しを行います。併せて、自治区の課題を把握するための行政懇談会の開催、校区コミュニティでは、関係団体との協議や地域における位置付けの検証など自治区・校区コミュニティと連携・協力しながら取組を進めます。

太田 従来のやり方ではこの諸課題への対応は困難となっていることが明白です。このことを十分認識のうえ、自治区や校区コミュニティのワンストップ窓口Ⅱ総合的な支援機関を校区単位くらいで新規に設置するなど、もつと行

政が踏み込んで積極的に対応する方法は検討できないのですか。

町長 校区コミュニティとは起ち上げの際に、連日の議論を重ね、身近に話し合った結果、青パトの取組を生んだ経験があります。このことから行政の職員が地域と接する機会を多くする、距離を縮めることが必要と考えています。この認識は一致しており、今後、どういうやり方で実現していくか検討を進めます。



地域を支える校区コミュニティ活動



ひらやままさのり 議員

議員

WiFi環境の整備を

町長

再度検討し導入を研究する

しよつか。

【平山】 昨年10月、国会で2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするカーボンニュートラルの宣言がなされました。気候変動の問題を解決していくためには、温室効果ガスの排出を可能な限り減らす必要があります。カーボンニュートラル達成に向けて、どのように取り組んでいくのですか。

【町長】 温室効果ガス排出量の削減に向けたさらなる省エネルギー対策や太陽光・風力発電の導入による再生可能エネルギーへの転換を推進していくこととしていきます。本町では、国県が進める洋上風力発電事業の動向把握や、連携中枢都市圏における脱炭素社会の実現を目指す取組の検討に力を入れていきたいと考えています。

【平山】 新型コロナウイルス感染拡大防止の点から、さまざまな団体がサンライアイや公民館など公共施設を使用する機会が増えたと考えます。同時に、オンラインで行う会議も増えたと思います。今こそ、公共施設にWiFi環境の整備を行うべきではないで



早期導入に期待

【町長】 平成30年度の検討時と比べ、技術の進展や新たなクラウドサービスが提供されたことにより、今までよりも安価に構築が可能となることから、公施設へのWiFi環境の整備を再度検討する必要があると考えています。今後は、スマートフォンやタブレット端末等を利用した行政のオンラインサービスの提供が想定されることから、セキュリティ対策等を十分に考慮し、利便性と安全性を両立させたWiFi環境の導入を研究します。



きはらたけひろ 議員

議員

子どもの遊び場の充実を

町長

充実に努めていきたい

【木原】 岡垣町は自然環境に恵まれ、両政令市へのアクセスも良好であるが、公園などの「子どもの遊び場」の環境整備は十分とはいえないと感じています。子育て世代の定住につながる「子どもの遊び場」の充実について町の考え方をお尋ねします。

【町長】 近年は、老朽化により撤去せざるをえない遊具があり、財政的事情から未更新の遊具もありますが、地域によつては、少子化により遊具以外の利用形態を望まれる場合もあります。このため、今後は、地域のご意向を踏まえながら計画的な遊具の更新に取り組む、子どもの遊び場の充実に努めていきたいと考えています。

【木原】 コロナの影響でサイクリングやキャンプなどの自然を相手に遊ぶ人たちの活動人口が増えています。来年には、サイクリングロードに遠賀宗像自転車道休憩施設も建設されることになっています。スポーツを活かした観光振興の拠点になるのではないかと思います。今後どのような活用またはPRをし

ていくのかお聞かせください。

【町長】 この休憩施設は、クルーズトレイン「ななつ星in九州」をデザインした水戸岡鋭治氏の監修により整備されるため、サイクリストだけでなく多くの人が訪れる町の観光資源となることが期待できます。引き続き県との情報共有を図りながら、サイクリングのスタート・ゴールの基点として町内を周遊するサイクリストが増加し、町内経済への波及効果を高める施設となるよう県と協議を行いたいと考えています。



着工された遠賀宗像自転車道休憩施設



かわち 川地 議員
はいすけ 啓輔 議員

議員

町長

より充実した行政サービスを

今後も丁寧な説明や対応に

努めていきたい

川地 行政として一番大事なことは何でしょうか。また、昔と比べて変わった点はどのようなものでしょうか。

町長 今年度からスタートした第6次総合計画において、目指す町の将来像を「自然と共生するしあわせ実感都市岡垣」としていますが、住民福祉の向上、住民の幸福感を高めることが最も大事なことと考えます。また、昔と比べて、行政の仕事の質が高まったことと量が増加したことが変わったことと思います。

川地 令和4年4月から正面玄関入口の横に新しい部署が出来ますが、その部署を設置する目的は何ですか。

町長 現在の広報情報課の広報広聴係、産業振興課の企業誘致・商工観光係を中心とした課を新設し、これにより、町外への発信力の強化を図るとともに、広聴担当部署を住民に近い場所である本館1階に設置することで広聴機能を強化したいと考えています。

川地 町長の考える透明性のある町政とはどのようなものでしょうか。

町長 住民の皆さんとの距離を縮める



より住民に近づくために（職員研修）

ことが重要であり、そのために適切な情報提供をすべきだと思っています。町の取組や考えが住民の皆さんに伝わることで、貴重なご意見をいただき、また、共感を得ることができれば事業への協力なども期待できると考えています。情報提供の重要性や効果を再認識したところであり、今後も積極的に継続して実施したいです。



あさと 安里 議員
まさえ 雅恵 議員

議員

町長

おいしい水を維持するために

地下水や河川の保全に努める

安里 来庁した方が最初に向かうのが総合案内です。玄関入って正面に設置されていますが、目立ちません。町役場の顔と言える総合案内がもつと目立つようにしてください。

町長 周りにPRグッズや町の地図を配置しているため、気づきにくいかもしれませんが、今後実施する本館一階ロビーの改修に合わせて、少しでも来庁した人が利用しやすくなるように、全体のレイアウトの見直しを指示しています。

安里 住民アンケートで現在の満足度と今後の重要度の1位に地下水源を守り安全でおいしい水の供給とあります。水の環境保全について町の取組を教えてください。

町長 町内に6つある水源とこれらを取り巻く周辺環境保全をしていかなければなりません。生活排水改善のため注意喚起を行っています。

安里 100年の歳月を経て壮大な山々と大地から生まれる天然の地下水を水道水として利用しています。この貴重な水を未来に残すために、より

いっそう大切にしていかなければなりません。私たちにできることはありませんか。

町長 おいしい水の維持・水環境の保全は、住民一人一人が水の使い方や生活排水処理設備の使い方などに配慮することが重要であると認識しています。汚水処理構想などに基づき、今後も地下水や河川の保全に向けた取組を進めていきます。



総合案内の親切な対応

プロが見た

議会だよりおかがき

議会広報クリニックに応募
議会広報常任委員会

日時
11月18日

場所
福岡県自治会館

演題
住民に信頼・共感される議会広報紙づくり

講師
議会広報クリニック
エディター、広報アナリスト 吉村 潔 氏

▼ 評価

- ・ まちの総合計画への議会のチェック機能を示している
- ・ 住民が関心をもつ議案を中心に選定している
- ・ 予算審議の活発な討論が印象に残る
- ・ 町民の顔が見える紙面づくりを進めてほしい

▼ 改善点

色使いが過剰なので整理して使うこと

▼ これから

クリニックで指摘を受けたことを意識して、今後も広報委員が一丸となって、わかりやすい紙面を目指し、皆さんに読んでもらえる議会だよりを発行していきます。

CLINIC
岡垣町議会
全14ページ

シンプルですが
目を引く表紙

人がいると
広報写真
らしくなります

議会だより
おかがき
11月18日発行 106129号 令和3年11月29日発行

コーナータイトルは
小さめ、活動テーマ
等を大きく掲載

積み重ねが
議会の認知度UP
につながります

議会広報クリニックとは、プロ（広報アナリスト）から直接講評を受けることができる研修です。福岡県町村議会議長会が主催しています。令和3年4月25日発行（129号）をチェックしてもらいました。

議会の動き

前定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議題
10月15日	議会運営	議長からの諮問
11月18日	研修会	議会広報研修
11月19日	議会運営	第4回定例会運営
12月3日 ～15日	本会議	第4回定例会（13日間） 本会議・一般質問（5人） 委員会・全員協議会
12月23日 28日	議会広報	議会だよりの編集
1月13日	研修会	町村議会議員研修会

検索は
こちらから

会議録

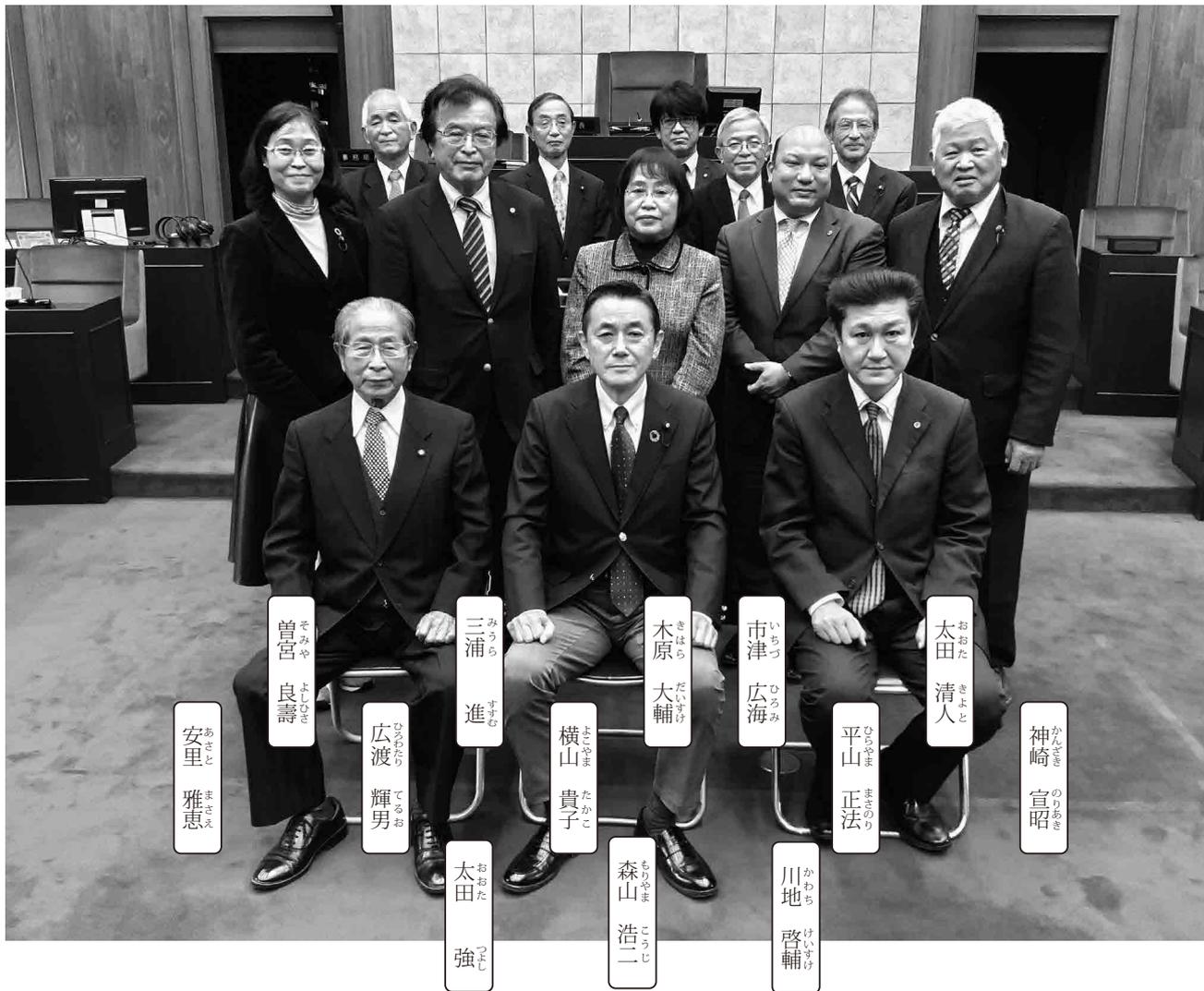
議会中継

3月定例会のお知らせ

3月2日（水）開会の予定です



あけましておめでとうございます



議長あいさつ

岡垣町議会議長 森山 浩二

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
世界中で、新たな変異株オミクロン株の感染拡大の中、日本国内においては、今のところ新たな感染者の抑え込みができています。

昨年は、コロナ禍の中、東京オリンピック・パラリンピックが大会関係者・ボランティアの皆様のご尽力により開催されましたが、日本国だからこそ、成し得たのではないでしょう。

数多くの感動と勇気を頂きました。選手の皆様には、改めて感謝申し上げます。

MLBでは、大谷翔平選手が満票でMVPを獲得しました。日本人の一人として誇りに思います。

新年を迎え、私たち議員一同、決意も新たに活力あるまちづくりに努力してまいります。

本年も議会に対しまして、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

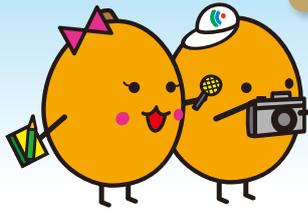
令和4年1月1日



シルバー人材センター会員ボランティア作 (役場庁舎前)

びわりんびわすけの

ちいきのちから



団体紹介：第8回

～ やまびこの会（配食ボランティア）～

この企画は、岡垣町で頑張っている皆さんの活動内容、町や議会への要望などを取材しています。

**「見守り」も兼ねてお弁当を配達しています。
皆さんの笑顔を見るだけで幸せです！**

- Q やまびこの会の概要について教えてください。**
A 昭和50年頃に始まったと聞いています。平成5年に、今のやまびこの会となり、49人で活動しています。平均年齢は72歳ですが、ボランティア精神旺盛な活動集団です。



やまびこの会の活動内容

やまびこの会は、一人暮らしや食材の調達、調理が難しい高齢者等、町が認定した方々にお弁当をお届けするボランティアグループです。毎週火・金曜日に3人1組、5つの地域に分けて1時間半程度をかけて配達しています。

- Q やりがいや苦勞・悩みはありますか。**
A やりがいは「喜ばれる」ことです。私たちは見守りの仕事も兼ねていますので、皆さんの元気な笑顔が一番です。苦勞は、車が入りにくい所はお弁当を抱えて5分以上歩くこと（笑）。悩みと申しますか、配達も高齢化していますので、事故が心配です。

- Q 町や議会に望むことは何ですか。**
A 高齢者主体の活動ですので、運転免許証更新の手続きに苦勞しています。町から講習会の優先受講や補助など支援があると助かります。

「ボランティアの輪を広げたい」と熱意を伝える
とみやすえいじ
富安栄次会長



今日も元気に
行ってきます！



- Q 住民の皆さんへ一言**
A 60代の若い方の参加がほしいですね。最近は特にボランティア意識の低下を感じています。もっと多くの方に参加していただきたいです。

火曜日は調理ボランティアの会、金曜日はぶどうの樹のお弁当を配達しているよ。
ボランティアをやってみたい方も募集しているよ！お問い合わせは、
社会福祉協議会／担当松本まで TEL 283-2940

